

◎概要

昨今頻発している豪雨災害による鉄道機能の遮断などを未然に対策するため、鉄道事業者に対し、対策に要する経費の一部を国、県、宝塚市が協調して補助することにより、市内の鉄道ネットワークに関する安全性向上を図る。

◎対象経費

市内の鉄道路線に隣接する斜面において、豪雨による崩壊を防ぐために、法面防護工、落石防護工等により豪雨対策を行う事業に要する本工事費及び付帯工事費。

◎補助金の額

10,725 千円（補助対象事業費の 1/6）

※補助対象事業費 64,350 千円（負担割合：国 1/3、県 1/6、市 1/6、阪急電鉄 1/3）

◎補足

阪急電鉄今津線[逆瀬川—小林間平林寺付近]について、対策工事が完了した。
引き続き令和3年度に今津線[逆瀬川—小林間宝塚神社付近]の対策工事を行うことにより、市内の対策工事が概ね完了する見込み。

